

～古代へのいざない～

テーマ：大津京と藤原京

講師：関西大学非常勤講師 若井 敏明先生

日時：12月11日（月） 10:00～12:00



① 大津「京」

天智6年（667年）近江・大津宮への遷都

日本書紀：天智6年3月 近江に遷都す。天下の百寮、遷都を願わず。

「万葉集」巻一

三輪山を しかも隠すか 雲だのも 心あらかなも 隠さふべしや （額田女王）

天智10年12月 天皇、近江宮で崩御

② 藤原京

・複都制の採用

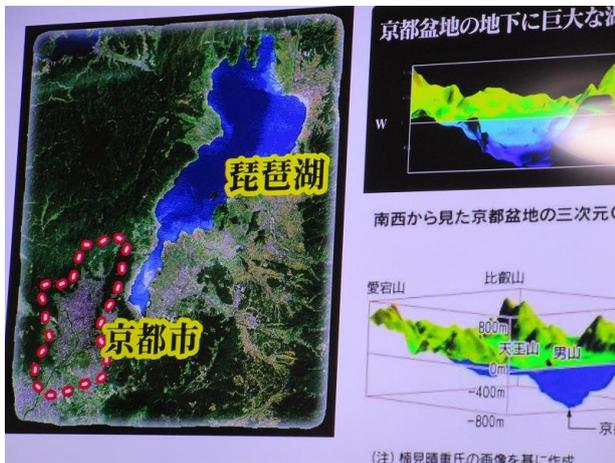
・貨幣の鑄造 銀錢→銅錢へ

藤原遷都

持統8年（695年）12月

午後の活動

午後はクラスの有志で、古都京都の聚楽第跡の一角にある佐々木酒造を見学した。佐々木晃社長自らの説明を受けながら、酒蔵見学（仕込み～醸造～蒸留）。見学後、酒造りの歴史、京都の水利などの解説を聞きながら試飲体験をした。



佐々木社長は、俳優・佐々木藏之介さん実弟



佐々木酒造の西角に
聚楽城武家地
徳川家康邸跡の
石碑がある。

見学の橋渡しをして頂いた、らくたび 若村亮先生（佐々木社長と旧知）の案内で、平安宮内裏跡～大極殿跡（現在の千本通りと丸太町通りの交差点北西角）など探訪した。

記事：B班 広報担当